



**NEWS 4年ぶりに開催!
保養村ほたる祭り特別イベント**

5月28日(日)、武雄温泉保養村では「ほたる祭り特別イベント」及び「美味暮まんじゅう水上大会」が開催されました。

イベントではキッチンカー、屋台、マルシェが並び、宇宙科学館ワークショップ、消防車体験、フィンランドテントサウナ体験、さらに7組によるステージイベントも行われ、市内外の多くの方が楽しまれました。

同時開催された美味暮まんじゅう水上大会では、負けたら水中に落ちる緊張感の中、子供の部・大人の部ともに手に汗握る試合が展開され、観客も盛り上がりいました。

また、保養村のせせらぎプロムナードでは、6月上旬まで「ほたる鑑賞バス」が運行され、多くの観光客が幻想的な夜を楽しんでいました。



NEWS ヘルプマーク交付式が行われました

6月5日(月)、JR武雄温泉駅 南口駅前広場でヘルプマーク交付式が行われ、参加された特別支援学校の生徒から、新たに配布が始まる県内のJR6駅の駅長へ手渡されました。

ヘルプマークは、外見からは分かりづらても、助けを求める方に出来るだけ気軽に外出してほしいとの思いから、平成30年7月に佐賀県でも導入されています。

昨年度、全国初の試みとしてJR佐賀駅みどりの窓口での配布がスタートし、好評の声が多数あったことを受けて、ヘルプマークをより受け取りやすく、多くの方に知つてもらえるよう、新たに県内のJR6駅において配布が始まることに先立ち行われたものです。

– 市内の交付場所 –

- ・JR武雄温泉駅
- ・市役所福祉課
- ・杵藤保健福祉事務所

– 県内の交付場所 –



**NEWS 生成AIについて理解を深めるため
全教職員を対象に研修を実施しました**

ChatGPT(OpenAI)やBard(Google)、Bing(Microsoft)などの生成AIを活用した様々なサービスが急激なスピードで進化を遂げ、生活や仕事に普及しつつあります。この流れは、教育分野にも大きな変革をもたらす可能性があるため、武雄市教育委員会では、6月14日(水)に東川登小学校で、市立小中学校の教職員を対象とした「生成AIに関する研修」を実施しました。

武雄市特別顧問の東洋大学経済学部 松原聰教授をお講師にお迎えし、生成AIの入り立ちや仕組みから、生成AIがもたらす社会の変化、教育における活用方法や懸念、リスクについて説明いただき、「まず使ってみることが重要。事務作業の補助で導入してみてはどうか」など具体的なアドバイスもいただきました。

今回の研修は、今後の学校教育に生かすとともに、教職員の負担軽減等の働き方改革につなげてまいります。



**NEWS 出水期を前に関係機関と情報共有
武雄市防災パトロールを実施しました**

6月5日(月)、武雄市防災パトロールを実施しました。

これは本格的な出水期を前に、関係機関と情報共有を行い、大雨などの異常気象時等の対応を再確認するとともに、防災体制の強化を図ることを目的として、市内の災害危険箇所の巡回を行つものでした。

今年は、令和2年7月大雨による地すべり(山内町立野川内区 市道狩・日ダム4号線)、令和3年8月大雨による地すべり(北方町焼米区 市道原田線)箇所の巡回を行い、現状の確認や地すべり対策等の進捗状況について関係機関と情報共有し、連携の強化を図りました。

「いつ・どこで・どのように」起こるか分からない、さまざまな災害に対し、十分な備えを怠ることがないよう、今後も努めてまいります。皆さんも、日頃からの備えをお願いします。